

# 自家用車の利用についてのアンケート集計結果

埼玉県地球温暖化防止活動推進センター

## ○調査の概要

### ・調査の趣旨・目的

家庭での自家用車の利用は、地球温暖化の原因である二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の排出につながっている。しかしながら、自家用車からの排出量は運輸部門に含まれ、家庭部門の排出量として把握されていないのが実情である。今回、埼玉県内の家庭の自家用車の利用状況を把握し、自家用車からの排出削減対策に役立たせることを目的として調査を実施した。

### ・調査の手法・回答件数

独自に作成した調査票を用いて埼玉県内の一般市民を対象に、自家用車の使用状況等についての把握を行った。調査方法や調査内容、解析等については、埼玉県地球温暖化防止活動推進員や有識者から構成されるワーキンググループを設置し、検討を行った。

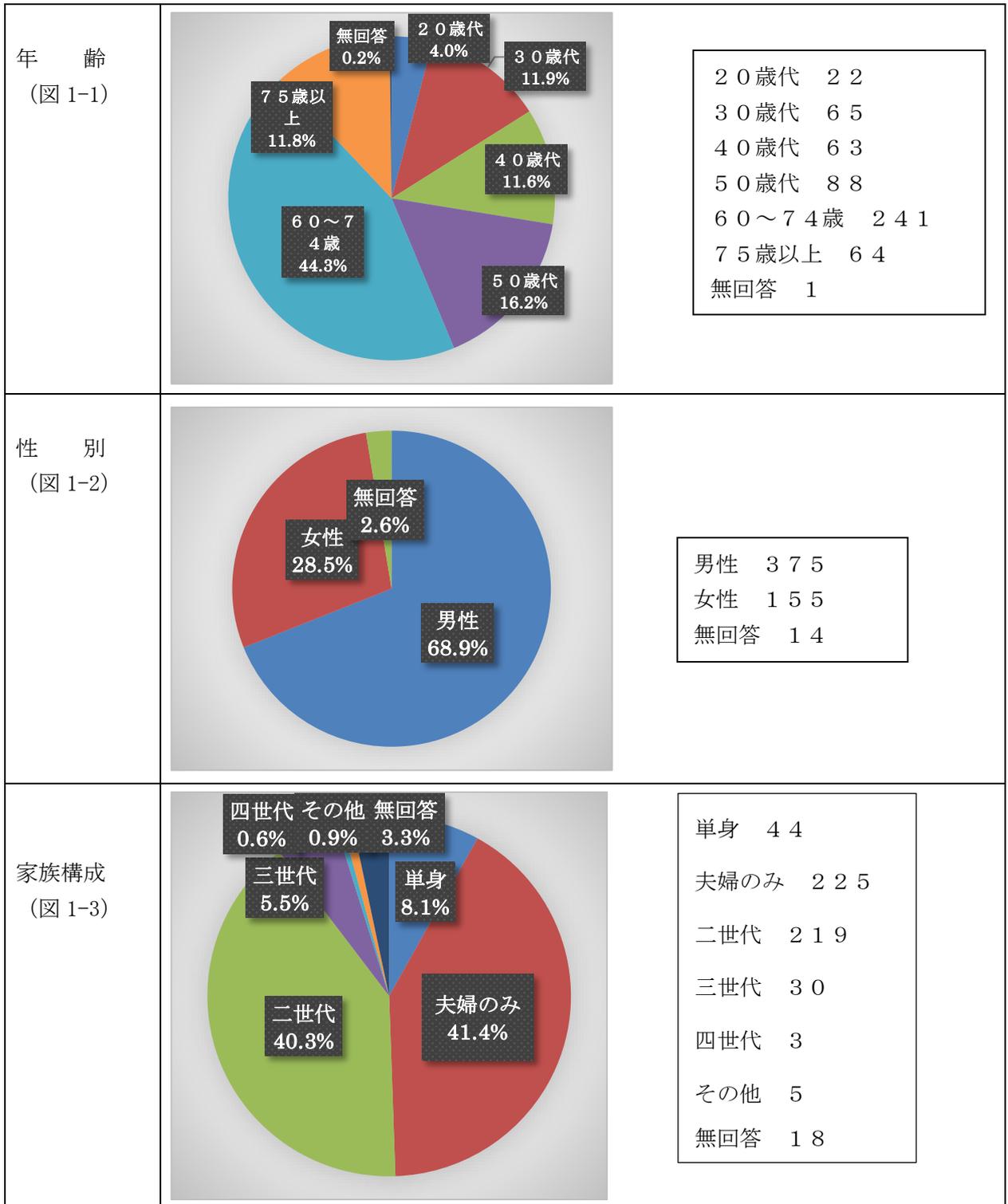
結果的に1月下旬の期限までに550件の回答が得られた。

回収された回答に対して、県外からの回答や居住地記載漏れ6件を削除し、有効回答数を544件とした。さらに、疑義データの補正等を行うことにより、データの精査を行った。

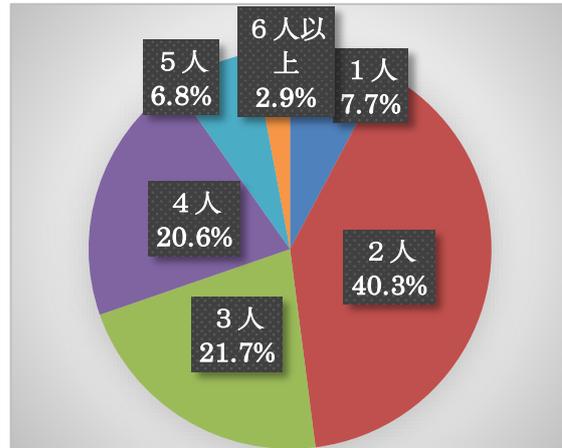
### ・主な調査項目と目次

○世帯属性等基礎情報	1
○車の所有と理由	5
○車を買うときに重視すること	7
○車以外の交通の代替手段の有無について	7
○車の購入、買い替えの予定の有無について	8
○レンタカーやカーシェアリングの利用について	8
○所有している自家用車について	9
○県南・県北での比較	12
○成年層（50歳代以下）に特化した結果分析	14
【参考】アンケート調査原票	25

○ 基礎情報 (n = 544)

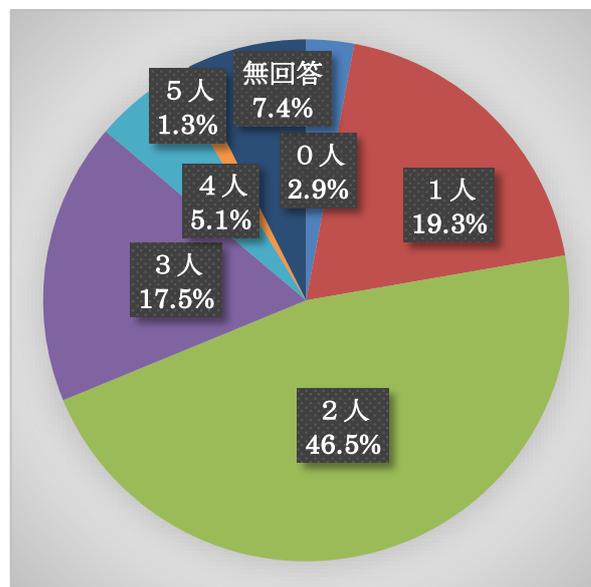


家族人数  
(図 1-4)



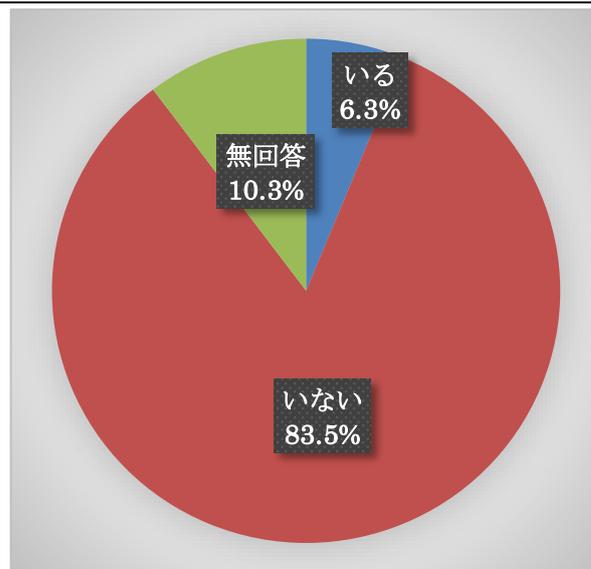
1人	42
2人	219
3人	118
4人	112
5人	37
6人以上	16

家族のうち  
免許証を所有している  
人数  
(図 1-5)



0人	16
1人	105
2人	253
3人	95
4人	28
5人	7
無回答	40

要介護者や  
身障者がいるか  
(図 1-6)



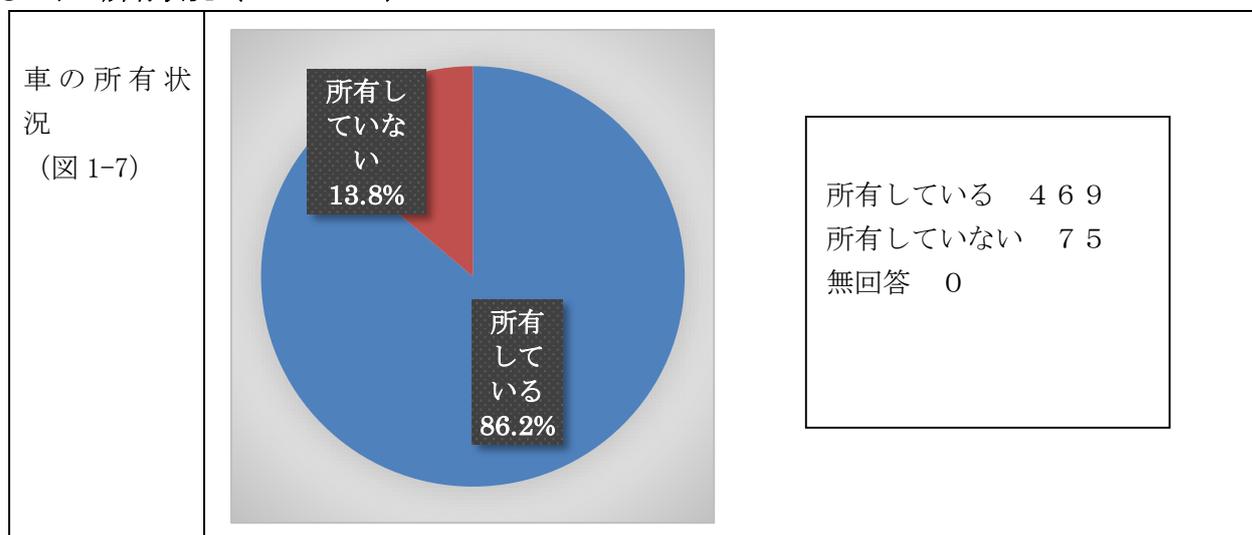
いる	34
いない	454
無回答	56

回答者の在住市町村

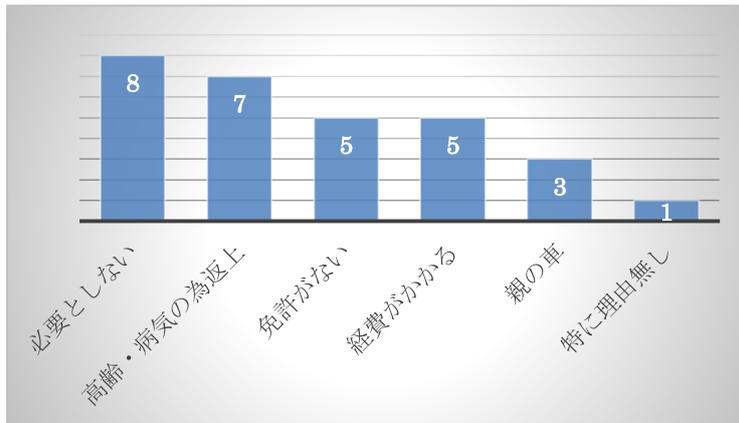
地域名	市町村名	回答数	地域ごと合計	
さいたま市	さいたま市	75	75	360
南部地域	川口市	19	22	
	蕨市	3		
	戸田市	0		
南西部地域	朝霞市	3	63	
	志木市	3		
	和光市	4		
	新座市	37		
	富士見市	6		
	ふじみ野市	8		
	三芳町	2		
東部地域	春日部市	6	53	
	草加市	9		
	越谷市	10		
	八潮市	7		
	三郷市	11		
	吉川市	9		
	松伏町	1		
県央地域	鴻巣市	16	48	
	上尾市	23		
	桶川市	6		
	北本市	2		
	伊奈町	1		
川越比企地域	川越市	32	55	
	東松山市	4		
	坂戸市	7		
	鶴ヶ島市	2		
	毛呂山町	7		
	越生町	0		
	滑川町	1		
	嵐山町	0		
	小川町	1		
	川島町	1		
	吉見町	0		
	鳩山町	0		
	ときがわ町	0		
	東秩父村	0		

西部地域	所沢市	16	44	184
	飯能市	8		
	狭山市	0		
	入間市	11		
	日高市	9		
利根地域	行田市	11	63	
	加須市	7		
	羽生市	5		
	久喜市	7		
	蓮田市	13		
	幸手市	10		
	白岡市	3		
	宮代町	2		
	杉戸町	5		
北部地域	熊谷市	52	102	
	本庄市	20		
	深谷市	26		
	美里町	2		
	神川町	0		
	上里町	1		
	寄居町	1		
秩父地域	秩父市	14	19	
	横瀬町	1		
	皆野町	1		
	長瀬町	1		
	小鹿野町	2		
合計			544	

○ 車の所有状況 (n = 544)

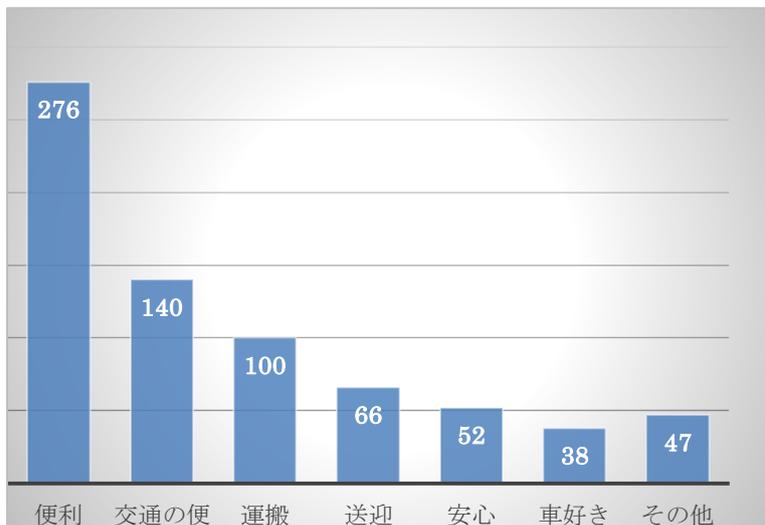


【所有していない理由 単位 (人)】 (n = 75) (図 1-8)



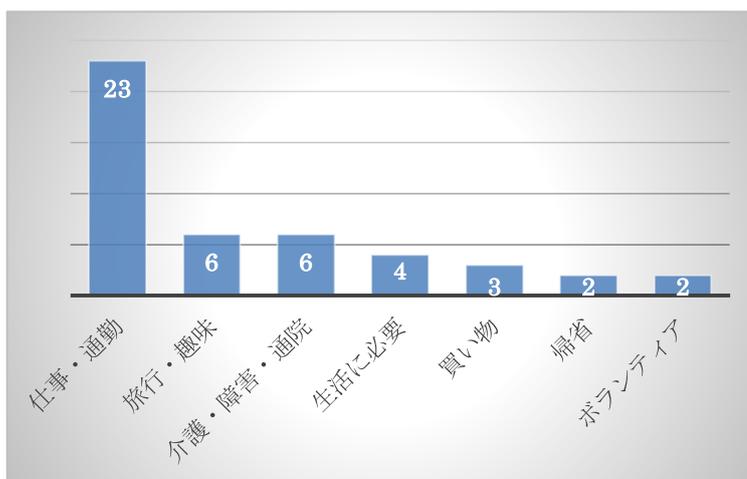
車を所有していない人が記入した、車を所有しない理由としては、「必要としない」という回答が最も多かった。

【車が必要な理由 単位 (人)】 (n = 466) MA (図 1-9)



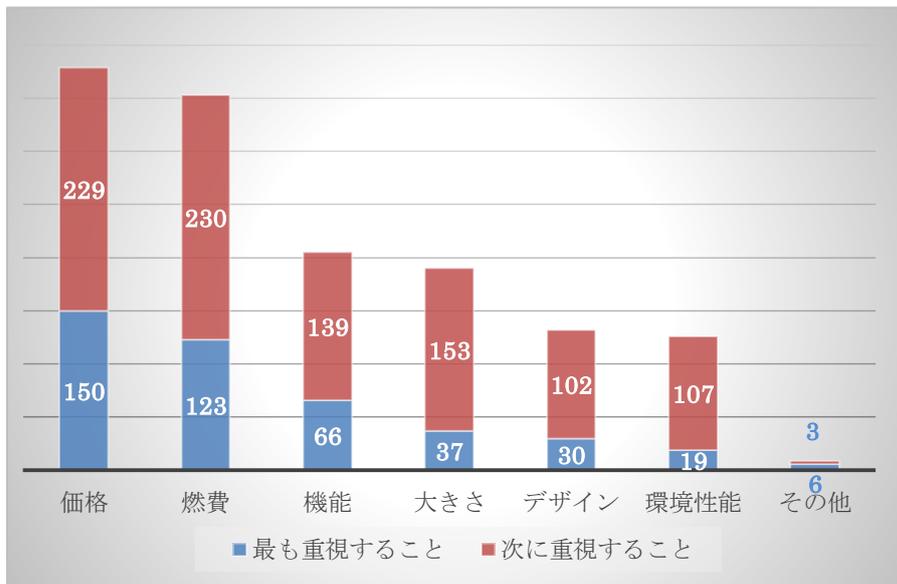
車を所有している人に車が必要な理由を聞いたところ、「便利だから」という回答が最も多く半数以上を占めた。また、その他の回答のなかでは、「通勤、仕事のため」という回答が23名と多かった。

車が必要な理由のその他回答 (図 1-10)



(他の回答) 行動範囲を狭めたくない、家族の所有のため不明、農作業のため

○車を買うときに最も重視すること (n=469) MA (図 1-11)



車を買うときに重視する項目について、最も重視するもの1つと、次に重視するもの2つを挙げてもらった。結果、最も重視するものは「価格」、次に重視する項目は「燃費」が多かった。

その他の項目

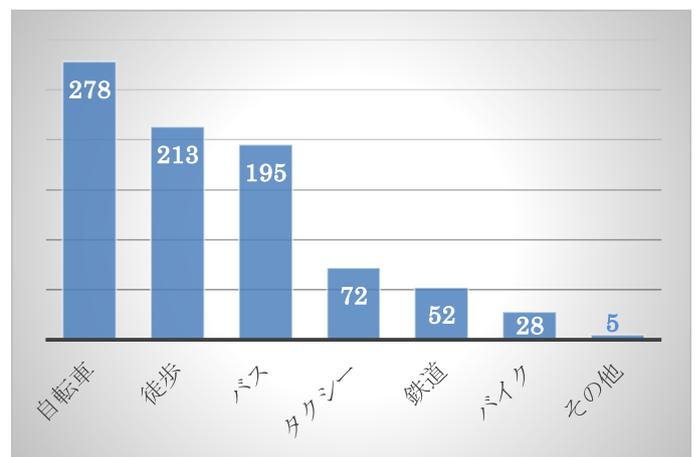
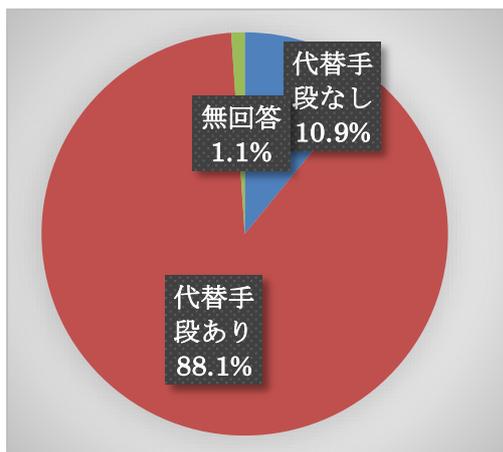
【最も重視する項目】

- ・自動車税、衝突時の安全性、好み、走行性能、人も物も積めるもの

【次に重視する項目】

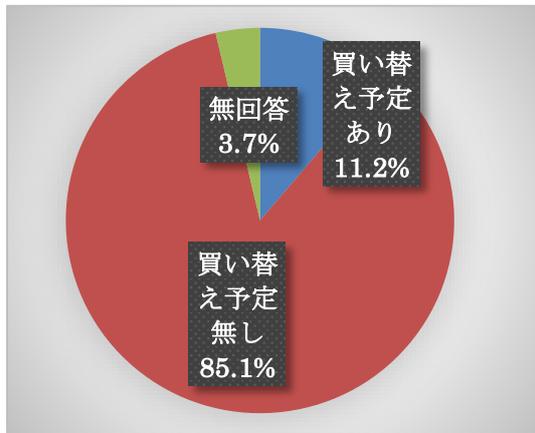
- ・メーカー、貨物車としての用途、趣味

○代替手段の有無について (n=469) 代替できる交通手段 (n=464) (図 1-13)

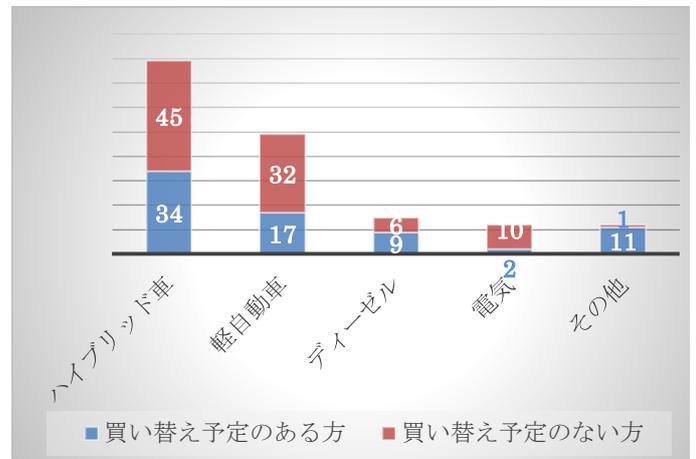


車を持っている人を対象に代替手段を尋ねたところ、何らかの代替手段があると回答した人は約88%を占めた。そのうち、最も多かった代替手段が自転車であった。その他の代替手段としては、鉄道が52名となった。少数意見としては、レンタカー、シャトルバスを挙げる人がいた。また、「行き先によっては代替手段がない」、「極端に言うと、日本に代替手段がないところはない」という意見もあった。

○購入、買い替え予定の有無 (n = 544)  
(図 1-15)

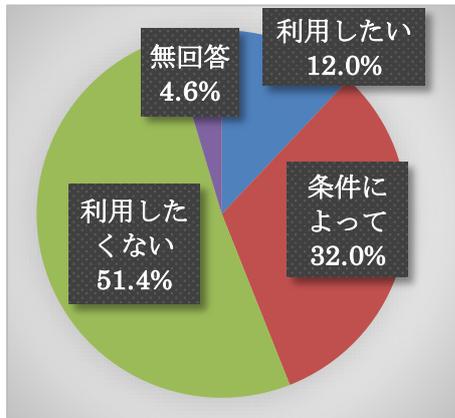


○買い替えたい車の種類 (n = 544)  
(図 1-16)



購入・買い替え予定の有無について、車を所有している、していないにかかわらず問うたところ、購入・買い替え予定がない人が85.1%を占めた。購入・買い替え予定があると答えた61名のうち2名は現在所有していない人であった。買い替える予定のうち29名は、「古くなったから」と回答があった。他に「10万キロを超えたから」、「車検の時期だから」、「車が大き過ぎるから」、という回答もあった。なお、買い替えたい車の種類については、買い替え予定のない人からも回答が多くあった。

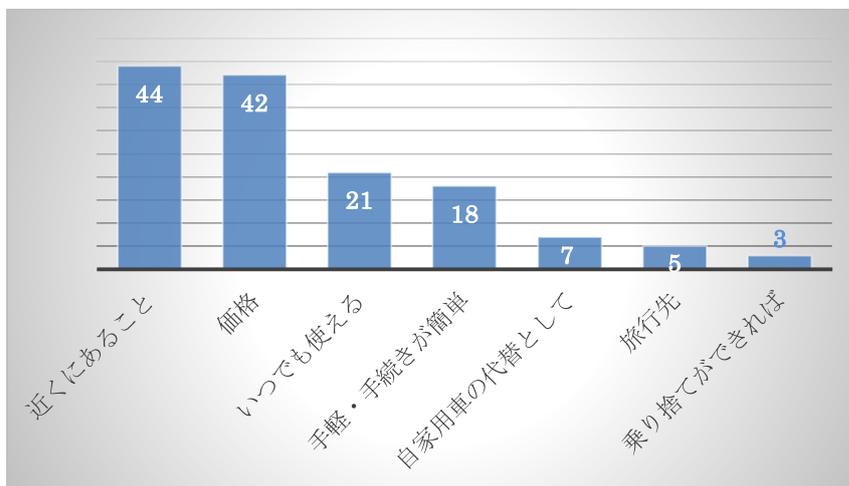
○レンタカー・カーシェアリングの利用について (n = 543) (図 1-17)



自家用車の代替手段として、レンタカーやカーシェアリングの利用が可能かどうかを聞いたところ、半数超の人が利用したくないと回答があった。利用するための条件としては、「店舗等が近くにあること」が最も多く挙げられた。利用したくない理由としては、「車を自由に使えない」「費用負担が大きい」「高齢であるから」「手続きが面倒」「他の人が使った車を使いたくない」などが挙げられた。

なお、県南県北、都市毎でも分析を試みたが大きな差は見られなかった。

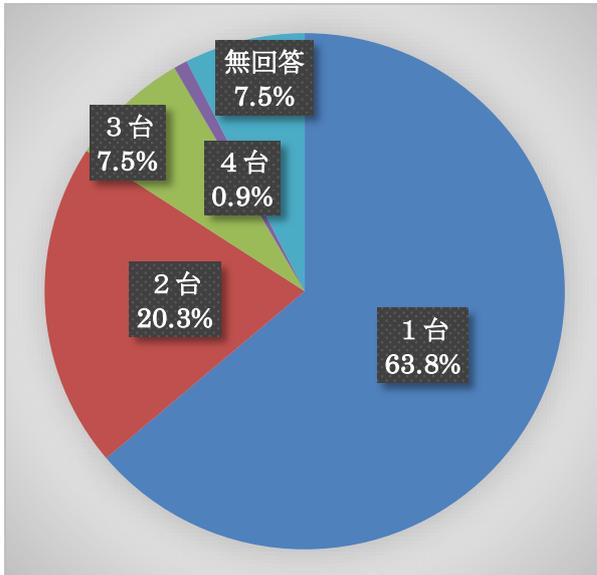
・利用するための条件 (図 1-18)



○所有している自家用車について

・所有台数 平均 1.41 台

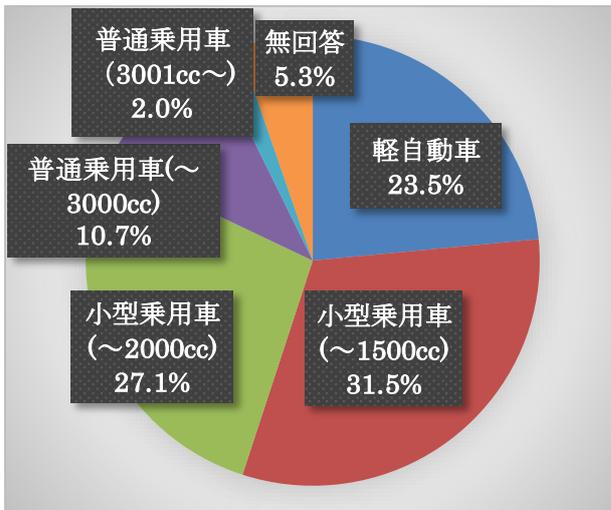
【所有台数の内訳】（n = 4 6 7）（図 1-19）



所有している自家用車の記入数から所有台数を集計した。最も多かったのが1台で63.8%であった。平均すると1.41台であった。

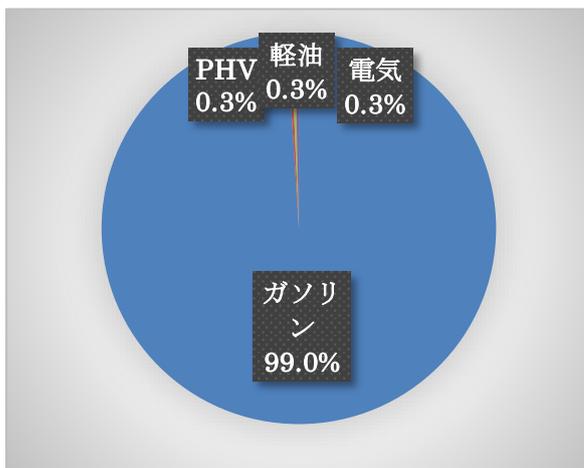
・排気量 平均 1539.6cc

【所有する自家用車の排気量の分布】（n = 6 0 9）（図 1-20）



所有する自家用車のうち、排気量から大きさを分類した。小型乗用車が最も多く、58.6%を占めたが、そのうち1500cc以下のものが全体の30%を占めた

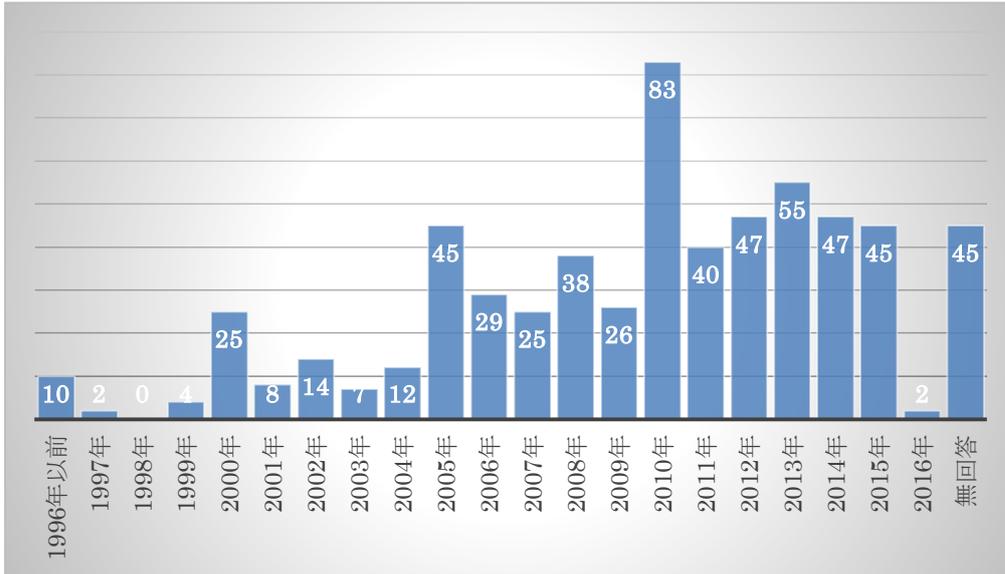
・燃料種（n = 6 0 9）（図 1-21）



燃料種はほとんどがガソリンであった。軽油、電気、PHVはそれぞれ2人ずついた。  
注：ハイオク、レギュラー、通常のハイブリッドはガソリンに含めた。

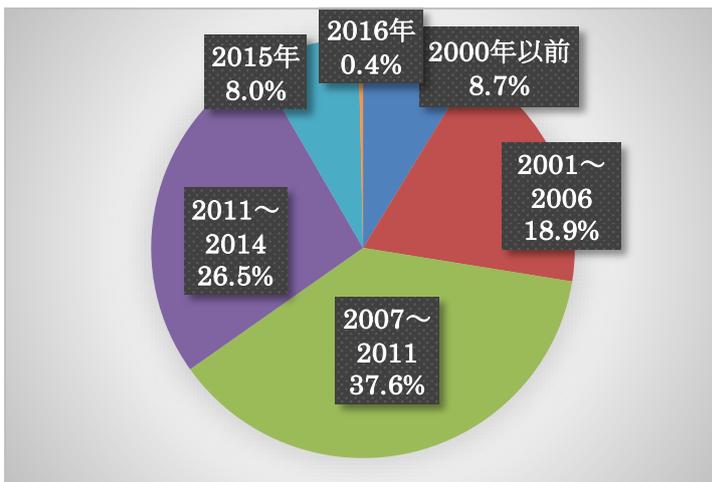
・年式 平均：2008.96年

【年式の分布】（n = 607）（図 1-22）



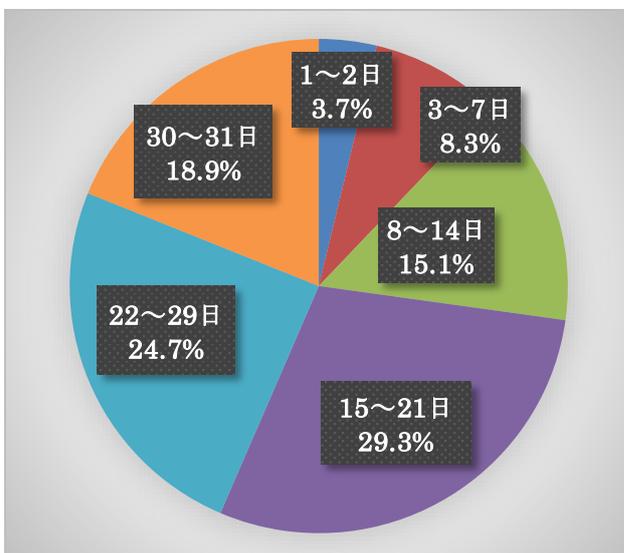
年式の分布と大まかな時期で大まかな時期でまとめた。年式で一番多かったのが、2010年で83件であった。おおまかな時期で分けると、5～10年程度乗っている人が37.6%と最も多かった。

年式の分布（5年ごと）（図 1-23）



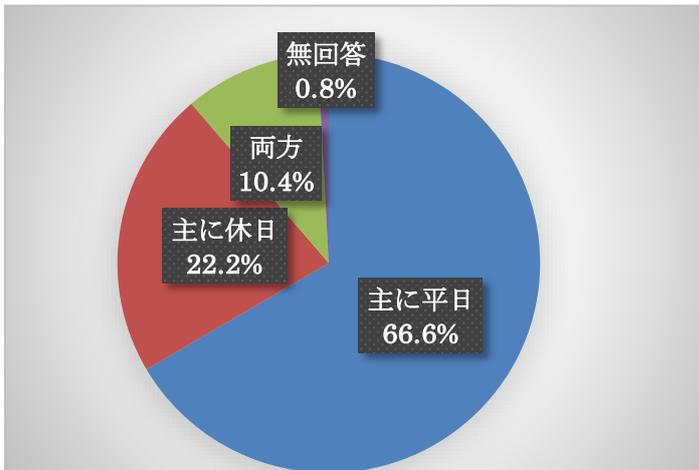
・年間の走行距離 平均 8,933km/年

・使用頻度 平均 19.3日/月（図 1-24）

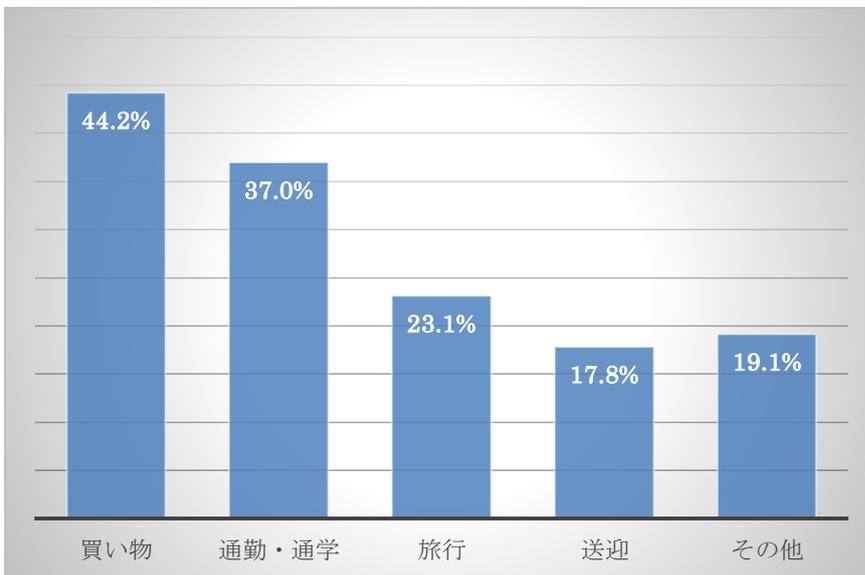


所有する自家用車ごとの使用状況について聞いたところ、年間の走行距離の平均は約8,900km、使用頻度の平均は1ヶ月当たり19.3日であった。走行距離については、年間の数値でないといみなされるものは補正を行った。一ヶ月の半分以上の日数使用する車が72.9%を占め、ほぼ毎日乗る車も20%弱あった。また、主な使用時は平日が最も多く、66.6%を占めた。

【主な使用時】（n = 609）（図 1-25）



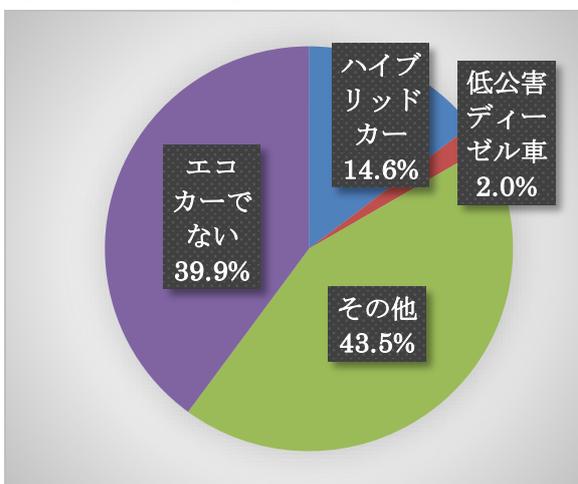
【主な用途】（n = 606）MA（図 1-26）



主な用途については、最も多かったのが「買い物」で約44%の回答があった。ついで「通勤・通学」で37%であった。また、「その他」の回答が19%あったが、選択肢にない用途が他にもあったと考えられる。具体的には「仕事」という回答が5件あった。また、本来1つのみ選んでもらうことを想定していたが、複数回答が多くあった。

- ・およその燃費実測 平均 13.8km/l
- ・年間使用燃料 645.6l

【エコカーの有無】（n = 609）（図 1-27）



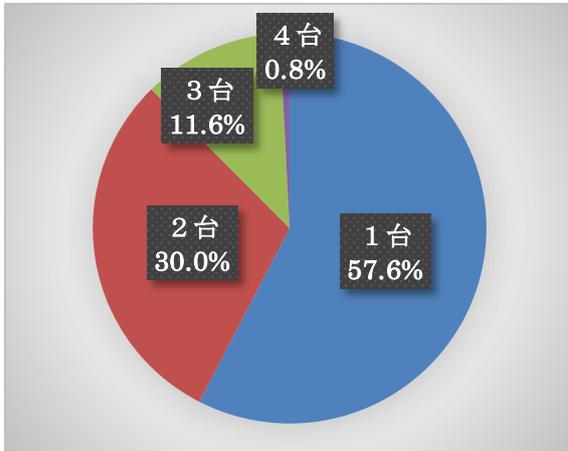
燃費実測やエコカーについて聞いたところ、燃費実測の平均が1リットルあたり13.8kmであった。また走行距離と燃費から燃料の年間使用量を割り出したところ、約645リットルであった。エコカーの有無については、「ハイブリッドカー」であるとの回答が14.6%であった。「その他のエコカー」が約4割を占めたが、エコカーの解釈にばらつきがあることが推測された。他にも、「低公害ディーゼル車」が選択されるも油種が軽油でない回答等もあり、正確性には疑問があった。

## ○県南・県北での比較

自家用車の所有について、県南県北で分けてクロス集計を行った。

### 【自家用車保有台数】

県北 平均：1.56台（n = 250）（図2-1）

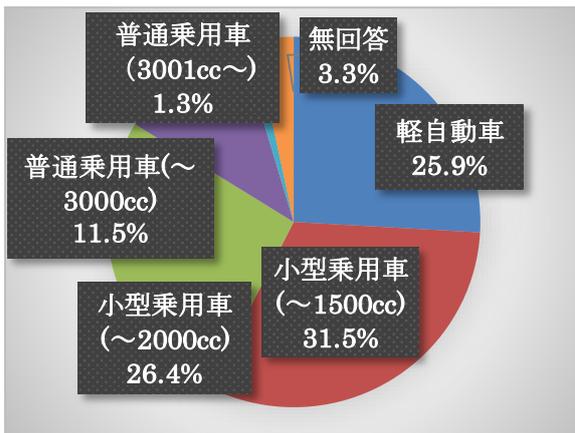


県南 平均：1.2台（n = 182）（図2-2）

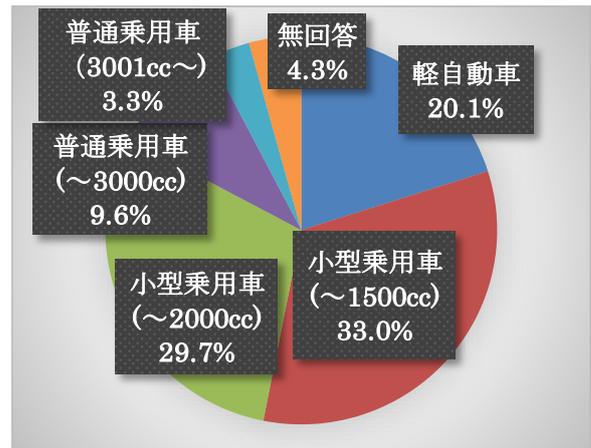


### 【排気量】

県北 平均：1501.5cc（n = 390）（図2-3）

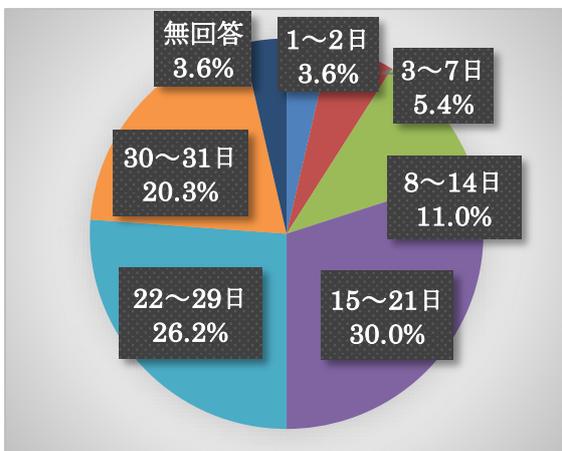


県南 平均：1611.6cc（n = 221）（図2-4）

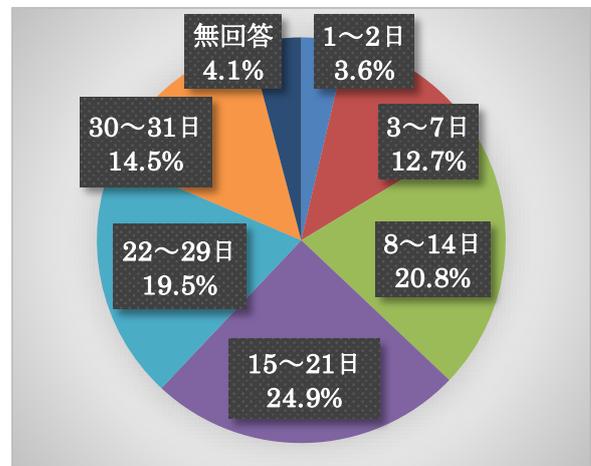


### 【使用頻度】

県北 平均：20.4日（n = 390）（図2-5）

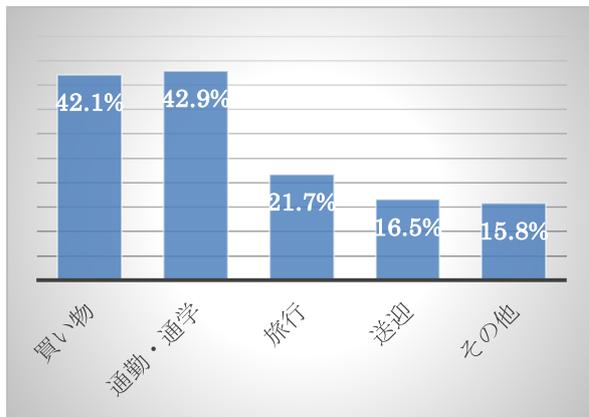


県南 平均：17.3日（n = 221）（図2-6）

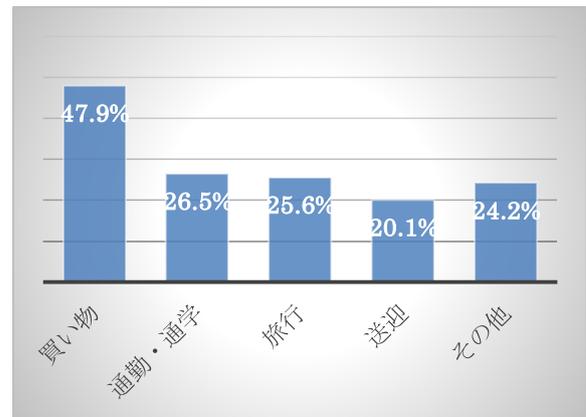


【主な用途】

県北 (n = 387) MA (図 2-7)



県南 (n = 219) MA (図 2-8)



埼玉県を県南・県北に分けて比較を行った。県南は鉄道網の便利な地域である、さいたま市地域、南部地域、南西部地域、東部地域に加えて、川越市、所沢市を含めた。それ以外の地域を県北とした。

まず、保有台数は、県北が約 1.5 台、県南が約 1.2 台、2 台保有の割合は県北は約 30%、県南が約 10.5%と違いが見られた。

次に自家用車ごとの排気量の平均は、県北が約 1500cc、県南が約 1600cc と県北の方が小さい車を選びがちで、軽自動車の割合も県北の方が大きかった。

自家用車ごとの使用頻度については、県北では三週間以上使う車が約 46%であるのに対して、県南では 34%であった。

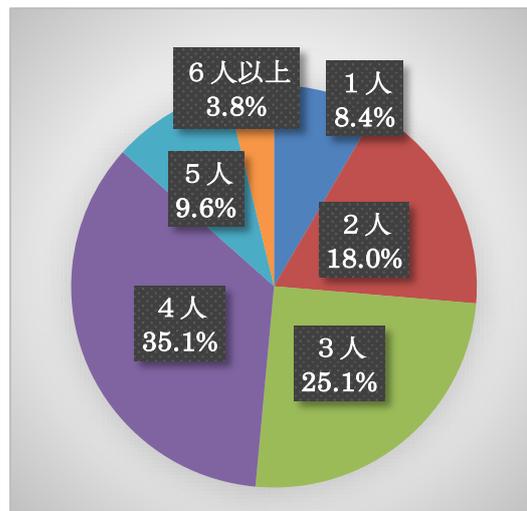
主な用途としては、県北では、通勤・通学の用途が最も多く、約 42%の回答があり、ついで買い物であった。県南では買い物が多く、約 48%を占めた。

○成人層（50歳代以下）に特化した結果分析

○ 基礎情報（n = 239）

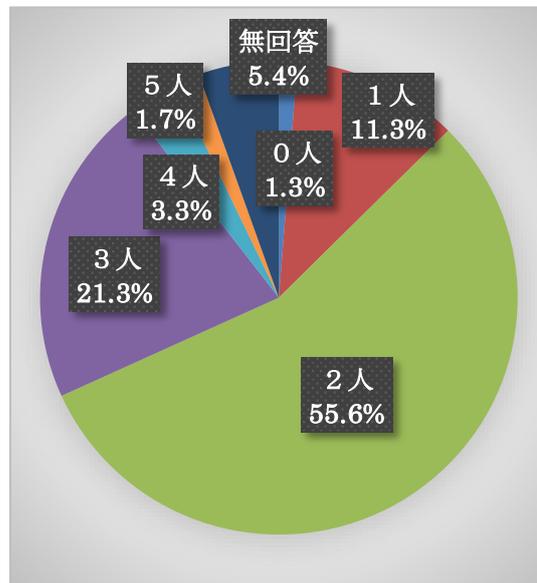
<p>年 齢 (図 3-1)</p>		<table border="1"> <tbody> <tr><td>20歳代</td><td>22</td></tr> <tr><td>30歳代</td><td>65</td></tr> <tr><td>40歳代</td><td>63</td></tr> <tr><td>50歳代</td><td>88</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>	20歳代	22	30歳代	65	40歳代	63	50歳代	88	無回答	1				
20歳代	22															
30歳代	65															
40歳代	63															
50歳代	88															
無回答	1															
<p>性 別 (図 3-2)</p>		<table border="1"> <tbody> <tr><td>男性</td><td>153</td></tr> <tr><td>女性</td><td>80</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>6</td></tr> </tbody> </table>	男性	153	女性	80	無回答	6								
男性	153															
女性	80															
無回答	6															
<p>家族構成 (図 3-3)</p>		<table border="1"> <tbody> <tr><td>単身</td><td>23</td></tr> <tr><td>夫婦のみ</td><td>48</td></tr> <tr><td>二世帯</td><td>137</td></tr> <tr><td>三世帯</td><td>16</td></tr> <tr><td>四世代</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>4</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>11</td></tr> </tbody> </table>	単身	23	夫婦のみ	48	二世帯	137	三世帯	16	四世代	0	その他	4	無回答	11
単身	23															
夫婦のみ	48															
二世帯	137															
三世帯	16															
四世代	0															
その他	4															
無回答	11															

家族人数  
(図 3-4)



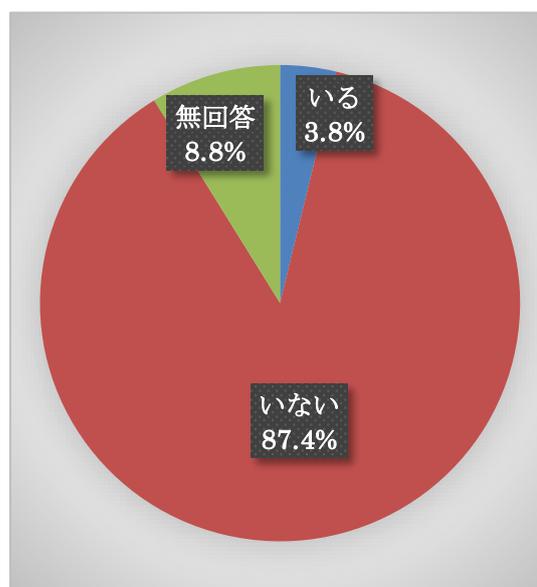
1人	20
2人	43
3人	60
4人	84
5人	23
6人以上	9

家族のうち  
免許証を所  
有している  
人数  
(図 3-5)



0人	3
1人	27
2人	133
3人	51
4人	8
5人	4
無回答	13

要介護者や  
身障者がい  
るか  
(図 3-6)



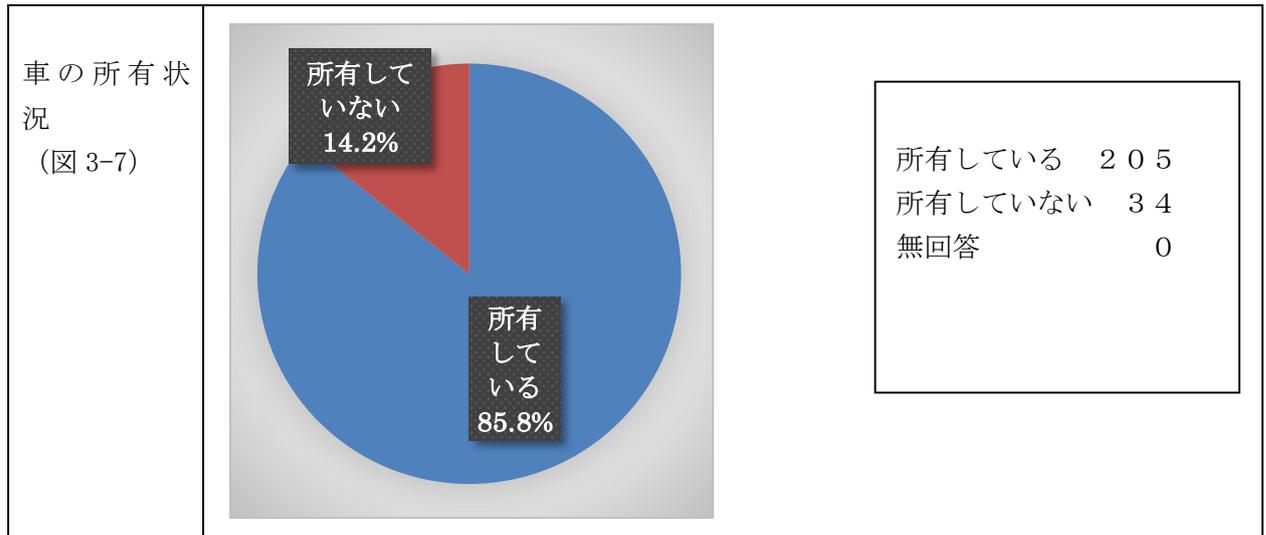
いる	9
いない	209
無回答	21

回答者の在住市町村

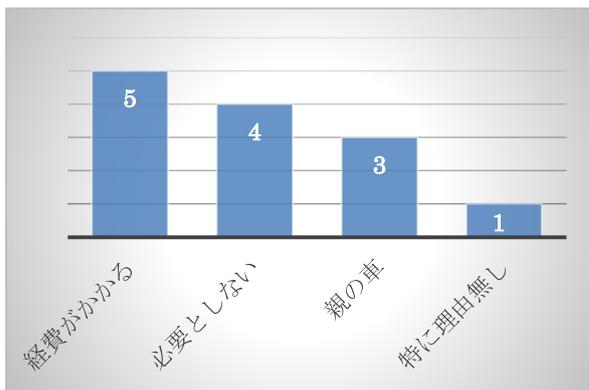
地域名	市町村名	アンケート提出数	地域ごと合計	
さいたま市	さいたま市	38	38	157
南部地域	川口市	4	5	
	蕨市	1		
	戸田市	0		
南西部地域	朝霞市	3	24	
	志木市	0		
	和光市	3		
	新座市	11		
	富士見市	3		
	ふじみ野市	4		
	三芳町	0		
東部地域	春日部市	3	25	
	草加市	5		
	越谷市	7		
	八潮市	2		
	三郷市	2		
	吉川市	5		
	松伏町	1		
県央地域	鴻巣市	8	21	
	上尾市	11		
	桶川市	2		
	北本市	0		
	伊奈町	0		
川越比企地域	川越市	10	23	
	東松山市	3		
	坂戸市	4		
	鶴ヶ島市	1		
	毛呂山町	2		
	越生町	0		
	滑川町	1		
	嵐山町	0		
	小川町	1		
	川島町	1		
	吉見町	0		
	鳩山町	0		
	ときがわ町	0		
	東秩父村	0		

西部地域	所沢市	8	21	82
	飯能市	4		
	狭山市	0		
	入間市	5		
	日高市	4		
利根地域	行田市	6	28	
	加須市	6		
	羽生市	4		
	久喜市	4		
	蓮田市	5		
	幸手市	2		
	白岡市	0		
	宮代町	0		
	杉戸町	1		
北部地域	熊谷市	26	42	
	本庄市	6		
	深谷市	7		
	美里町	2		
	神川町	0		
	上里町	0		
	寄居町	1		
秩父地域	秩父市	10	12	
	横瀬町	0		
	皆野町	1		
	長瀬町	1		
	小鹿野町	0		
			合計	239

○ 車の所有状況 (n = 239)

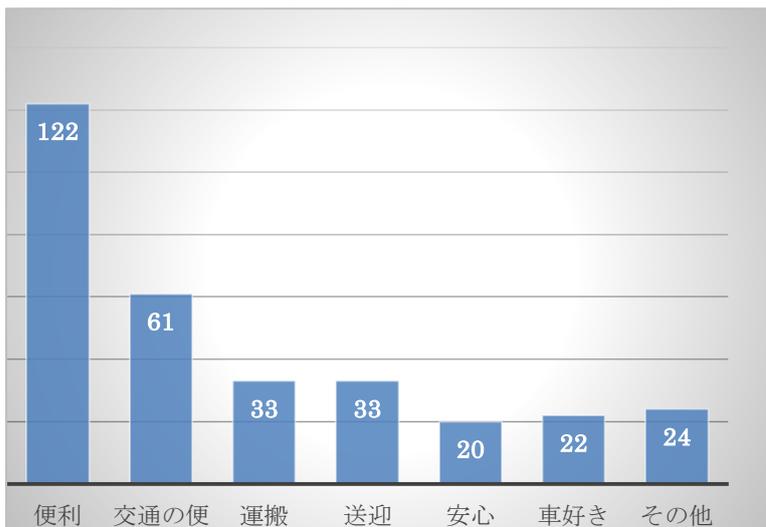


【所有していない理由 単位 (人)】 (n = 34) (図 3-8)



自家用車を所有しない理由として、「経費がかかるため」という回答が最も多かった。

【車が必要な理由 単位 (人)】 (n = 205) MA (図 3-9)



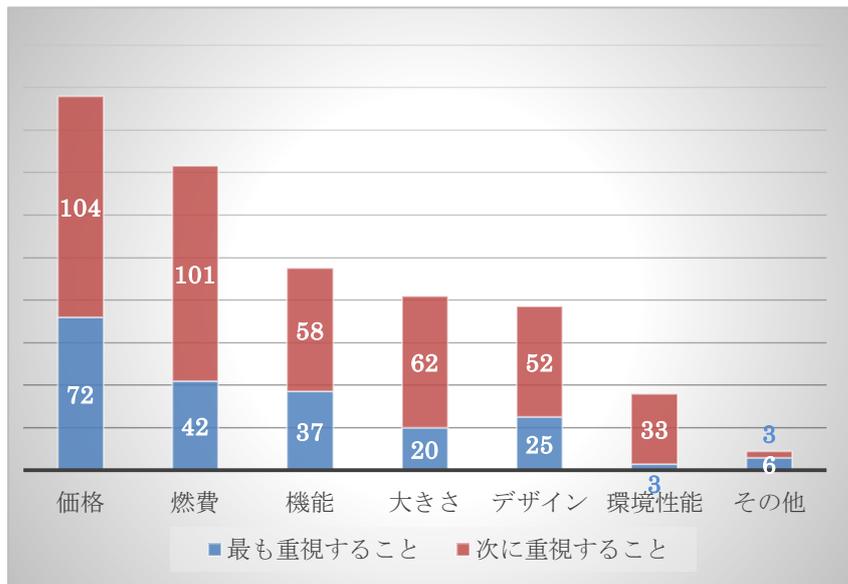
自家用車が必要な理由を聞いたところ、「便利だから」という回答が最も多く半数以上を占めた。また、その他の回答のなかでは、「通勤、仕事で使う」という回答が15名あった。

車が必要な理由のその他回答

仕事・通勤のため：15名

他少数回答：旅行、介護、帰省、趣味のため、買い物、ドライブ、  
家族の所有のため不明、農作業のため

○車を買うときに最も重視すること (n=205) MA (図3-10)



車を買うときに重視する項目について、最も重視するもの1つと、次に重視するもの2つを挙げてもらった。結果、最も重視するものは「価格」が、次に重視する項目でも「価格」が多かった。

その他の項目

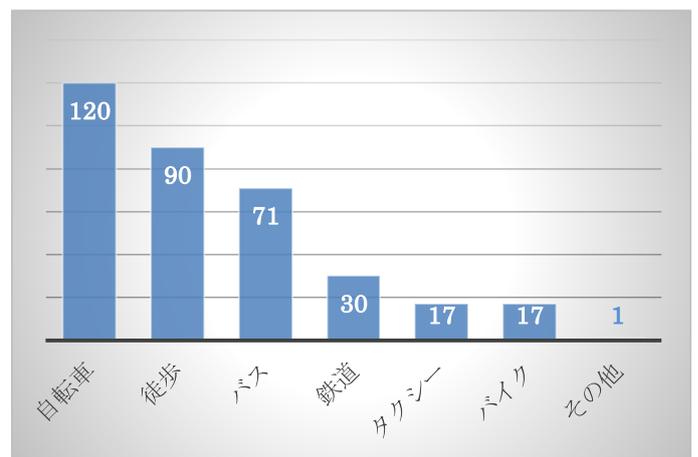
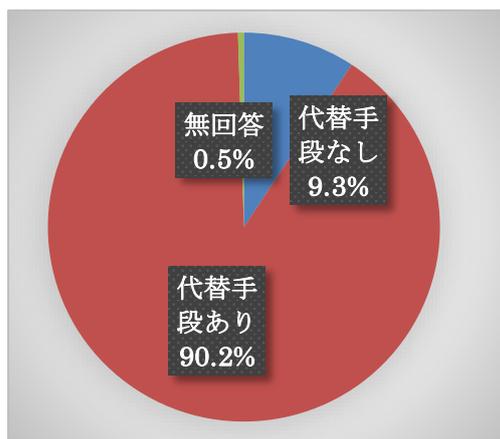
【最も重視する項目】

- ・好み、走行性能、人も物も積めるもの

【次に重視する項目】

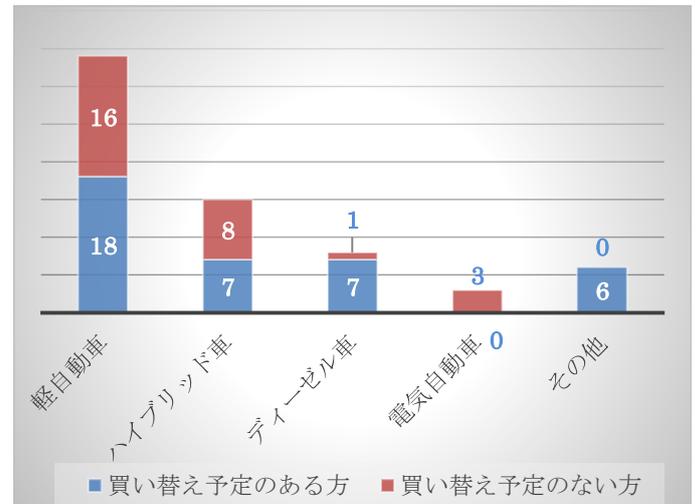
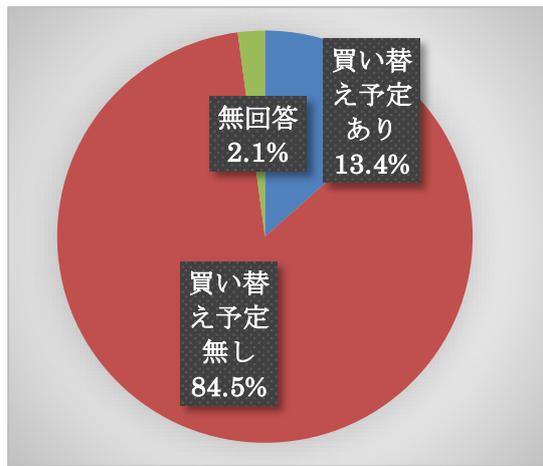
- ・メーカー、趣味

○代替手段の有無について (n=205) 代替できる交通手段 (n=205) (図3-12) (図3-12)



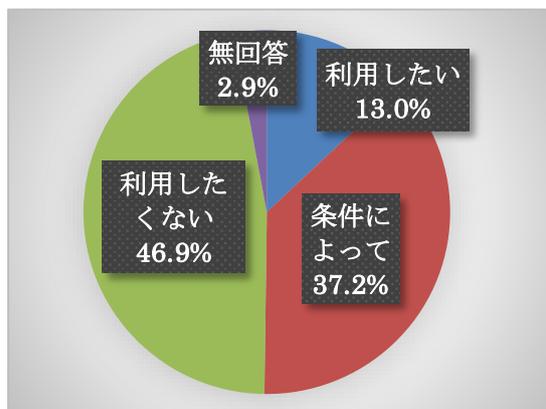
車を所有している人に、自家用車の代替手段を尋ねたところ、何らかの代替手段があると回答した人は約90%を占めた。代替手段の中では自転車が多く、半分以上を占めた。ついで、徒歩、バスの順であった。その他の代替手段としては、鉄道が30名であった。少数意見としては、レンタカーを挙げる人がいた。

○購入、買い替え予定の有無 (n = 239) ○買い替えたい車の種類 (n = 239) (図 3-15)  
(図 3-14)



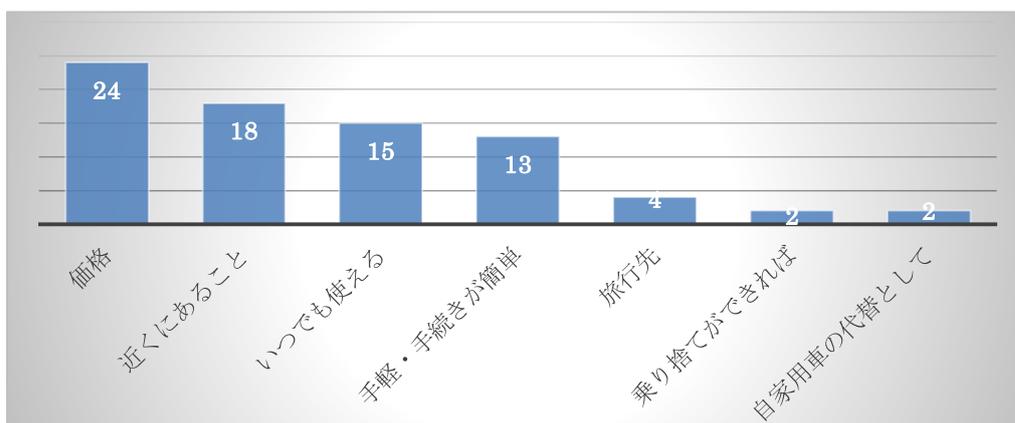
購入・買い替え予定の有無について、車を所有している、していないにかかわらず聞いたところ、購入・買い替え予定がない人が84.5%を占めた。買い替える予定の人のうち13名は、「古くなったから」と回答があった。他に2名「車検の時期だから」という回答があった。  
なお、買い替えたい車の種類については、買い替え予定のない人からも回答があったため、分けて記載した。

○レンタカー・カーシェアリングの利用について (n = 239) (図 3-16)



自家用車の代替手段として、レンタカーやカーシェアリングの利用が可能かどうかを聞いたところ、半数の人が「利用したい」「条件によっては」との回答があった。利用するための条件としては、費用面が最も多かった。利用したくない理由としては、「手続きが面倒」「車を自由に使えない」「他の人が使った車を使いたくない」「子どもが小さいので」「仕事や通勤で使うため」などが挙げられた。

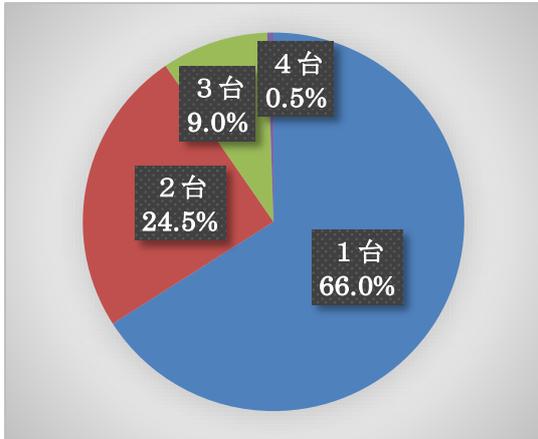
・利用するための条件について (自由回答まとめ) (図 3-17)



○所有している自家用車について

・所有台数 平均 1.44 台

【所有台数の内訳】(n = 188) (図 3-18)

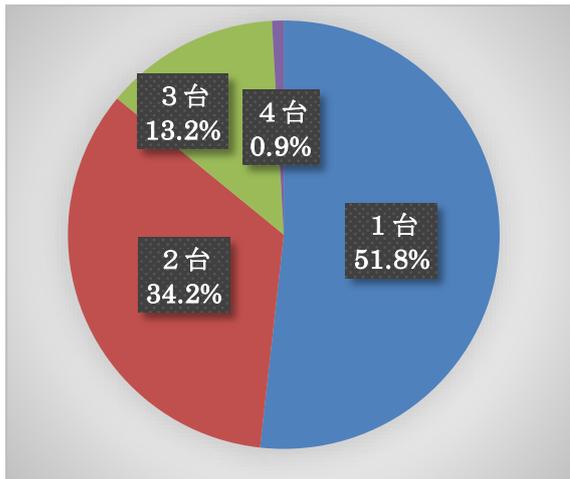


所有している自家用車の記入数から所有台数を集計した。最も多かったのが1台で66%であった。平均すると1.44台となった。

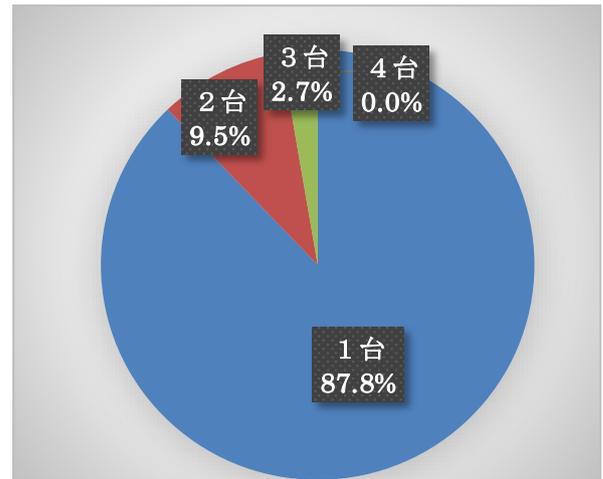
さらに、県南と県北での所有台数の内訳を見ると、2台保有の割合が県北で34.2%、県南で9.5%と違いが見られた。

【参考】 県北、県南の所有台数の内訳

県北 (n = 114)

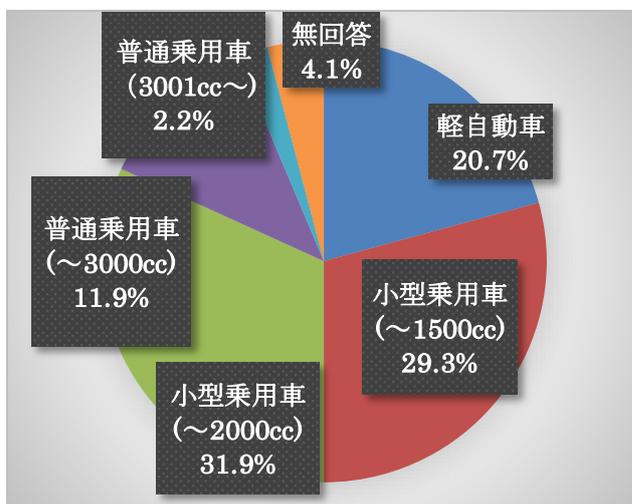


県南 (n = 74)



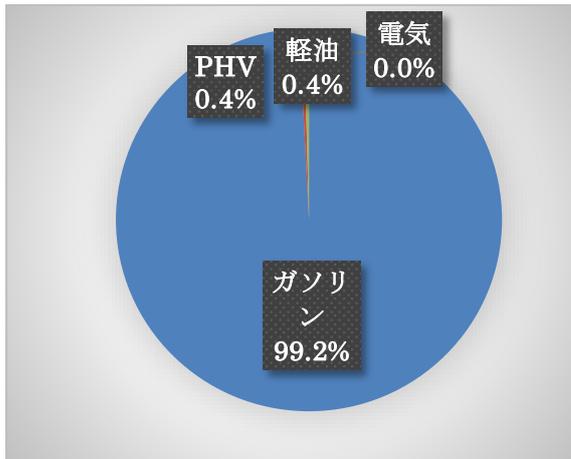
・排気量 平均 1624.4cc

【所有する自家用車の排気量の分布】(n = 271) (図 3-19)



所有する自家用車のうち、排気量から車の大きさを分類した。小型乗用車が最も多く、61%を占めたが、そのうち1500cc以下のものが全体の30%を占めた

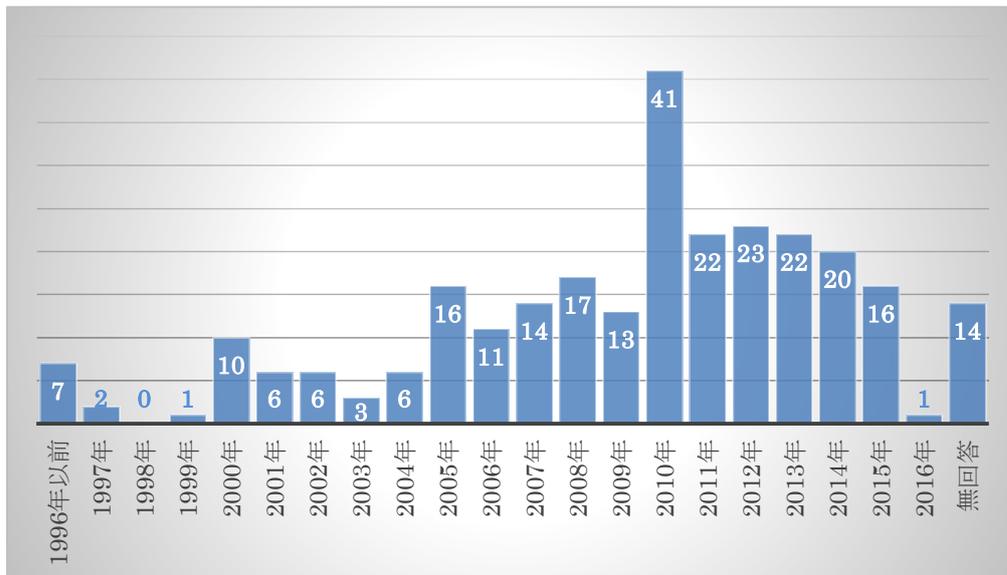
・燃料種 (n = 271) (図 3-20)



燃料種はほとんどがガソリンで、ついで軽油、PHV がそれぞれ 1 人ずついた。  
注：ハイオク、レギュラー、通常のハイブリッドはガソリンに含めた。

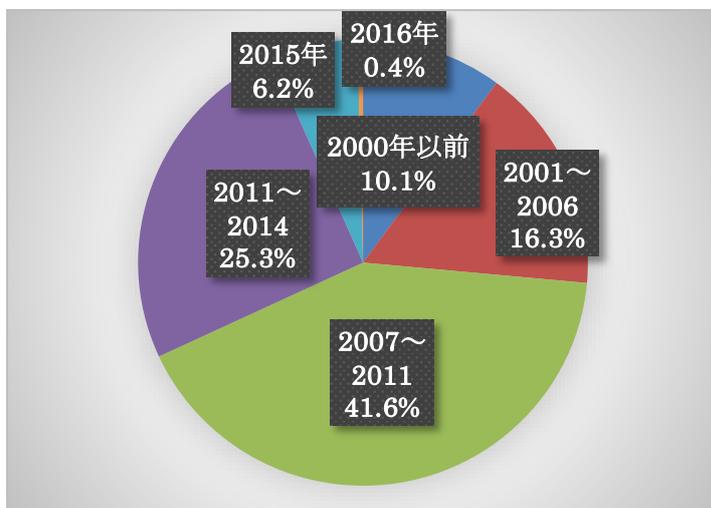
・年式 平均：2008.72 年

【年式の分布】 (n = 271) (図 3-21)

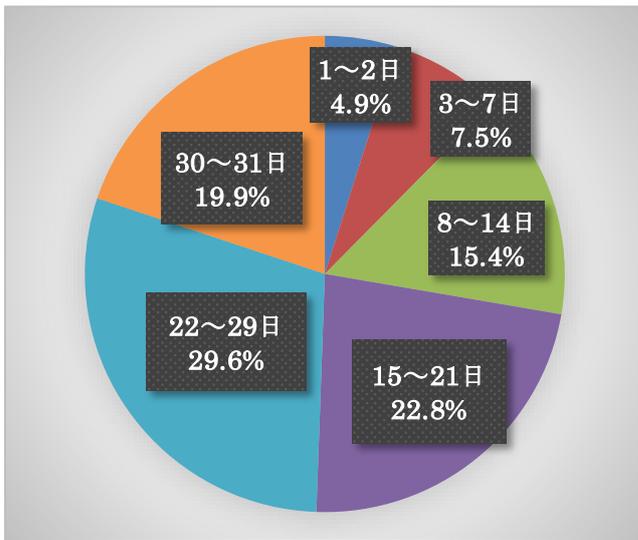


年式の分布で一番多かったのが、2010 年で 41 件であった。  
また、おおまかな時期でまとめると、5～10 年程度乗っている人が 41.6% と最も多かった。

(図 3-22)



- ・年間の走行距離 平均 10,115.8km/年
- ・使用頻度 平均 19.7 日/月 (図 3-23)

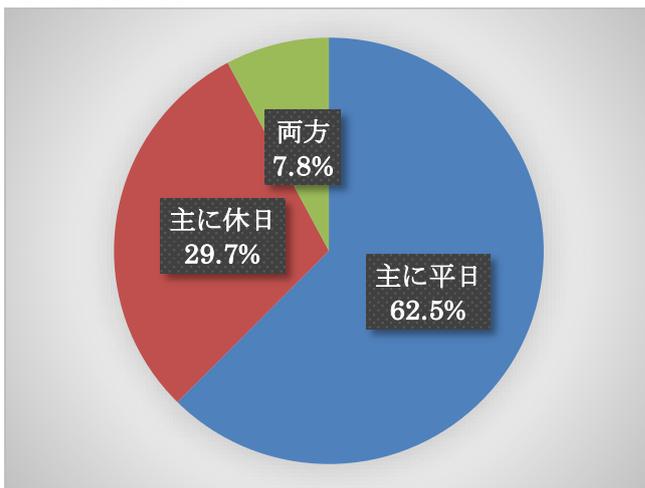


所有する自家用車ごとの使用状況について聞いたところ、年間の走行距離の平均は年間約 10,115km、使用頻度の平均は1ヶ月当たり 19.7 日であった。走行距離については、年間の数値でないといみなされるものは補正を行った。

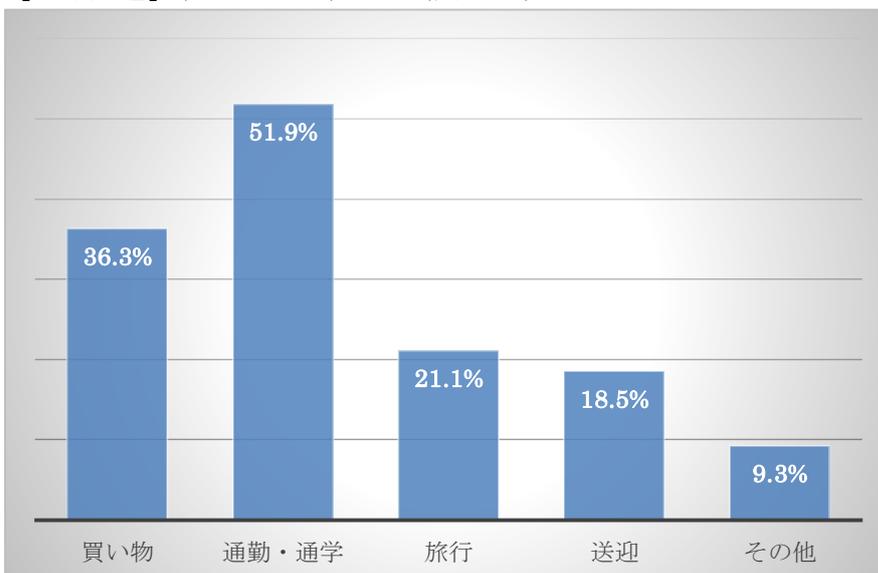
使用日数は一ヶ月の半分以上使用する車が 72.3% を占め、ほぼ毎日乗る車も 20% 弱あった。

また、主な使用時は平日が 62.5% を占めた。

【主な使用時】 (n = 271) (図 3-24)



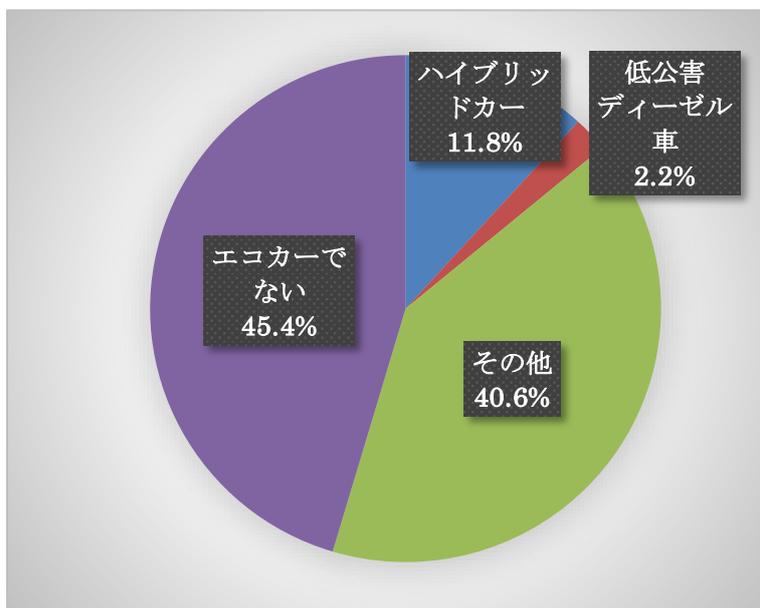
【主な用途】 (n = 271) MA (図 3-25)



主な用途については、本来ひとつだけを選んでもらうことを想定していたが、複数回答が相当数あった。最も多かったのが通勤・通学で約 51% の回答があった。全体 (12P 図 1-26) では最も多かった買い物がここでは 2 番目に多く、36% であった。

- ・およその燃費実測 平均 13.0km/l
- ・年間使用燃料 775.2l

【エコカーの有無】(n = 271) (図 3-26)



燃費実測やエコカーについて聞いたところ、燃費実測の平均が1リットルあたり13kmであった。

また走行距離と燃費から燃料の年間使用量を割り出したところ、約775リットルであった。エコカーの有無については、「ハイブリッドカー」が11.8%であった。「その他のエコカー」が約4割を占めたが、エコカーの解釈にばらつきがあることが推測された。他にも、「低公害ディーゼル車」が選択されるも油種が軽油でない回答等もあり、正確性には疑問があった。その他エコカー欄には、アイドリングストップ車、軽自動車、低排出ガス車といった記載があった。

家庭における自家用車利用についての調査票

家庭での自家用車の利用拡大により、地球温暖化の原因である二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の排出量が近年増えています。今回、埼玉県内の家庭の車の利用状況を調査することでCO<sub>2</sub>排出源を明確化し、車からの排出削減対策に役立たせたいと思っています。何卒ご協力下さいますようお願いいたします。なお、いただいた個人情報 は適正に管理し、目的以外には使用しません。

該当箇所 に○をつけてください。

年 齢	20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳～74歳 75歳以上
性 別	男性 女性
家族構成	単身 夫婦のみ 二世帯 三世帯 その他 ( )
	・家族人数 ( ) 人 ・家族の中で自動車免許証を所有している人数 ( ) 人 ・要介護者や身障者がいますか。 ・いる ・いない
お住まいの市町村名	_____市 町 村

問1 車を所有していますか。

- ・している
  - ・していない (理由 \_\_\_\_\_) 設問
- ↳ 5、6、7に進む

車を所有していると答えた方は、設問7までと別表にお答えください。

問2 なぜ自家用車が必要ですか。

- ・便利だから
- ・交通の便が悪いから
- ・送迎が必要だから
- ・いざというときに安心だから
- ・車が好きだから
- ・荷物等の運搬のため
- ・その他 ( )

問3 車を買うとき最も重視することは何ですか？重視するものを3つ選んでください。最も重視するものに◎、残りの2つに○を記入してください。

記入欄							
項目	燃費	大きさ	価格	デザイン性	環境性	機能性	その他 ( )

問4 車以外の交通の代替手段はありますか。 ・ない ・ある



○ 所有している自家用車に関する設問

別表

	排気量 (cc)	燃料種	およその 年式	およその年間 走行距離(km)	使用頻度 (1ヶ月当たり日数)	主な使用時 (何れかに✓)	主な用途 (何れかに✓)	およその燃費 実測(km/L)	エコカーの有無 (該当する場合✓)
記入例	2000	ガソリン	2010年	15000	20日	<input checked="" type="checkbox"/> 主に平日 <input type="checkbox"/> 主に土・休日	<input checked="" type="checkbox"/> 通勤・通学 <input type="checkbox"/> 買い物 <input type="checkbox"/> 家族の送迎 <input type="checkbox"/> 旅行・レジャー・ドライブ <input type="checkbox"/> その他	16km	<input checked="" type="checkbox"/> ハイブリッドカー <input type="checkbox"/> 低公害ディーゼル車 <input type="checkbox"/> その他
1台目						<input type="checkbox"/> 主に平日 <input type="checkbox"/> 主に土・休日	<input type="checkbox"/> 通勤・通学 <input type="checkbox"/> 買い物 <input type="checkbox"/> 家族の送迎 <input type="checkbox"/> 旅行・レジャー・ドライブ <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> ハイブリッドカー <input type="checkbox"/> 低公害ディーゼル車 <input type="checkbox"/> その他
2台目						<input type="checkbox"/> 主に平日 <input type="checkbox"/> 主に土・休日	<input type="checkbox"/> 通勤・通学 <input type="checkbox"/> 買い物 <input type="checkbox"/> 家族の送迎 <input type="checkbox"/> 旅行・レジャー・ドライブ <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> ハイブリッドカー <input type="checkbox"/> 低公害ディーゼル車 <input type="checkbox"/> その他
3台目						<input type="checkbox"/> 主に平日 <input type="checkbox"/> 主に土・休日	<input type="checkbox"/> 通勤・通学 <input type="checkbox"/> 買い物 <input type="checkbox"/> 家族の送迎 <input type="checkbox"/> 旅行・レジャー・ドライブ <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> ハイブリッドカー <input type="checkbox"/> 低公害ディーゼル車 <input type="checkbox"/> その他
4台目						<input type="checkbox"/> 主に平日 <input type="checkbox"/> 主に土・休日	<input type="checkbox"/> 通勤・通学 <input type="checkbox"/> 買い物 <input type="checkbox"/> 家族の送迎 <input type="checkbox"/> 旅行・レジャー・ドライブ <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> ハイブリッドカー <input type="checkbox"/> 低公害ディーゼル車 <input type="checkbox"/> その他

ご協力ありがとうございました。埼玉県地球温暖化防止活動推進センター

別表